

全附連 28-032  
平成 28 年 6 月 30 日

各附属学校園

校 園 長 様      副 校 園 長 様  
P T A 会 長 様   教 育 後 援 会 会 長 様

全国国立大学附属学校 P T A 連 合 会  
会 長      井 上 恒 治  
担 当 副 会 長   鈴 木 信 雅  
研 修 委 員 長   三 浦 享

## 全国国立大学附属学校 P T A 連 合 会 (全 附 P 連) P T A 研 修 会 第 7 回 全 国 大 会 二 次 案 内

開催スローガン

**子どもたちに確かな未来を！  
～今なすべきことを考える～**

向夏の候、貴校園におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は全附P連の活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。さて、昨年10月に開催された第6回全国大会には、過去最多の900名を超える多くの皆様にご参加をいただきました。P T A 研修会の全国大会も東京開催が定着し、その開催意義を再認識すると同時に、第7回全国大会をさらに有意義な研修会にしたいと考え、企画・準備を進めているところです。

ここに、貴校園の平成28年度活動計画に盛り込んでいただくべく、第7回全国大会の概要を下記のとおりご案内いたします。今日の附属学校園と附属の保護者に求められるP T A の理想像を求めて、皆様と共に充実した大会に導いていけたらと考えています。

今大会も皆様からのアンケート等を参考に、多彩で見識のある講師を多数お招きします。大会1日目の9月30日(金)は、オープニングセミナーと題しての附属の現状と未来、全附P連の取り組み等についてのセミナー、基調講演、そして、前回は校種別で開催した分科会を、テーマ別分科会として開催します。現在注目を集める3つのテーマと特別支援部会、教育後援会会長会を開催し、参加者の皆様方の意見交換の場も設けました。全国の学校園の皆様との交流の機会である情報交換会も開催いたします。

そして、大会2日目の10月1日(土)にも、お二人の著名な講師にご講演を賜りますので、金曜日のご都合が悪い方は土曜日だけでもご参加いただければ幸いに存じます。P T A 役員・教育後援会役員・教職員の皆様方の多数のご来場を心よりお待ち申し上げます。

◎副校園長様におかれましては、当ご案内を2部コピーのうえ、貴学校園に1部を保管いただき、P T A 会長様と教育後援会会長様あてにそれぞれ1部を速やかにお渡しくださいますようご協力お願い申し上げます。

## 記

1. 開催目的 (1)日本の公教育を国立大学および附属学校と共に支える全国規模のPTA組織として、その社会的な責任と役割を対外的に強く表明する。  
(2)日本の将来を背負って立つ子どもの健やかな成長のために、附属学校園のあり方を構築していく。  
(3)全国の附属学校園関係者が一堂に会して、直面する全国共通の問題を認識し、解決への道を協議するとともに、さまざまな事例や取り組みを共有する。
2. 開催日時 **平成28年9月30日(金)～10月1日(土)**
3. 開催場所 ハイアットリージェンシー東京 地下1階  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 2-7-2 TEL 03-3348-1234
4. 参加対象者 全国国立大学附属学校園の保護者および教職員・教育後援会関係者
5. 登録料 **学校登録料 25,000円/校**  
**個人登録料 1,000円/人**  
(幼稚園、特別支援学校は、両登録料ともに無料。  
また、特別支援学級のみ参加の場合も登録料は無料です。)  
\*9月30日(金)情報交換会(交流会)参加費 **8,000円/人**  
\*参加費用のお振込みは、**同封の払込取扱票**にてお願いします。  
注:登録料/校とは、連盟登録における学校単位のことです。  
単位PTAあたりではありませんのでご注意ください。
6. 参加申込方法 今回も昨年と同様、全附連HPからのお申込みになります。  
登録・払込方法等の詳細は、8～9頁をご参照ください。

※お問い合わせは [pta\\_kensyukai@yahoo.co.jp](mailto:pta_kensyukai@yahoo.co.jp) までお願いします。

7. 申込締切 **平成28年7月15日(金)**  
\*各学校園から一人でも多くの皆様にご参加いただきたく存じます。  
\*参加者概数把握のため、上記締切までのご登録をお願いします。  
\*教育後援会会長会には、会長でなくても出席いただけます。教育後援会の役員、その他現役PTA役員の方のご登録も承ります。  
\*会場の都合上、収容できない人数の登録があった場合は、人数制限をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。  
\*全附P連(主催者)側にて、会場(ハイアットホテル)内の保険は出席者全員にかけておりますが、参加者の自宅から会場までの保険はかけておりません。
8. 払込期限 **平成28年9月15日(木)**  
\*会場(ハイアットホテル)準備の都合上、払込期限を過ぎてのキャンセル・返金には応じかねますので、ご理解の程お願いいたします。  
\*返金が生じた場合、各学校園への送金は9月16日以降に対応させていただきます。

第1日目 <9月30日(金)> (予定)

< 事前講習会 >

**教育後援会 初任者セミナー** (仮称) (10:30~12:00)

教育後援会会長会に初めて参加される方向けに、教育後援会の役割や運営に関する法令、大学組織との関係など、基本的な知識、情報等をわかりやすく解説します。

\*会長就任1~2年目程度の方対象。会場の制約から経験のある方はご遠慮ください。

(定員25名。定員になり次第、締め切らせていただきます。)

\*参加される方は、直接、会場となる5階「明星」にお越しください。

\*昼食は各自ご準備ください。講習会終了後、会場を12:20まで開放いたします。

	11:30	12:30	13:45	14:00	15:40	16:00	17:40	18:10	20:00
受付	オープニング セミナー  75分		休憩	全体会・基調講演※ ※副島 賢和 氏 (昭和大学病院内「さいかも学級」 担当、ホスピタルクラウン)  100分	休憩	テーマ別分科会  (3テーマと特別支援部会、 教育後援会会長会)  100分	休憩	情報交換会  110分	
<p>&lt;パネル展示&gt; 絵画コンクール入賞作品・特支記念品展示</p>									

\*昼食をお取りになってからご参加ください。今年はお弁当の用意はございません。

< パネル展示 >

**絵画コンクール入賞作品 と 特支記念品の展示** (2日間)

2日間にわたり絵画コンクール入賞作品、特別支援学校・学級製作記念品を展示します。全附P連主催の絵画コンクールの入賞作品、ならびに特別支援学校・学級製作の記念品の展示コーナーを開設。どちらも力作で、その制作過程も見ていただけるよう工夫します。

< 第1日目 受付 > (11:30~12:30)

プログラム開始後も、随時受付いたしますが、なるべく12:30までにご参集ください。

\*スーツケース等のお手荷物は、ハイアットのクローク(地下1階など)にお預けいただけます。

1. **オープニングセミナー** (仮称) (12:30~13:45)

今、国立大学附属学校園で起こっているさまざまな課題と問われる存在意義とは？

その課題克服のために、我々のなすべきこと、できることは？

附属学校のこれまでの歩みもたどりながら、今必要とされる子ども支援、土曜学習、財政教育プログラムなどの具体的な取り組みを交え、学校連盟とPTA連合会の代表、文部科学省のご担当の方などに登壇いただき、ディスカッションを開催する予定です。PTA会長・校長・副校長、教育後援会会長のみならず、PTAや教職員関係者などより多くの皆様にご参加いただけるよう、午後からの開催といたしました。

2. **全体会(開会行事)** (14:00~)

### 3. 基調講演（～15：40）

演題：「こころの聲が言葉になる  
～ 院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと ～」（仮称）

講師： 副島 賢和 氏（昭和大学大学院准教授、ホスピタルクラウン）

講師の詳細は、各学校園宛てに6月30日に発送した  
「二次案内」に記載しています。

### 4. テーマ別分科会（16：00～17：40）

現在注目を集める、校種を超えた3つのテーマと、特別支援部会、教育後援会会長会を開催します。各分科会では、講演や内容説明の他、参加者同士のディスカッションも予定しています。各部会の座長や講師については、研修会当日に発表いたします。

\*個人毎に、テーマをお選びになりご登録ください。

#### a) <分科会1> 心身の発達の課題 と インクルーシブな発達支援（仮称）

通常の学級において、心身の発達に支援を必要とする児童・生徒が約6.5%存在します。アスペルガー症候群、ASD等の発達障害や性的マイノリティーについてとり上げ、多様性への理解を深めることにより、皆でインクルーシブな支援を考えます。

## b) <分科会 2> 命を守る防災教育

先の熊本地震や東日本大震災、阪神淡路大震災などを教訓とし、「生き残るために」と題した講演や、子どもたちに教えるべき命の大切さと、命を守る防災教育について考えます。

## c) <分科会 3> アクティブラーニングの実践に向けて（仮称）

21 世紀の社会が求める能力を身につけるための学習法であるアクティブラーニング。その目的や手法、効果について学び、附属学校での取り組み、保護者の役割などについて考えます。

## d) 特別支援部会

特別支援学校・学級ならではの課題を共有し、解決への糸口を探します。就労支援、放課後等デイサービス、PTA役員選出等、具体的な課題や事例を交えながら、皆で考えていきます。

## e) 教育後援会会長会

附属学校園、そして教育後援会が、現在直面する課題におけるグループ討論と情報共有を行いながら、『全国国立大学附属学校 教育後援会連絡会議』の発足も併せて行います。

\*テーマの選定と参加登録にあたって（お願い）

- ◎各学校園から一人でも多くの皆様にご参加いただきたく存じます。そして、<分科会 1>、<分科会 2>、<分科会 3>、それぞれの分科会に、偏りのないようバランス良く参加・ご登録のうえ、皆様に情報交換していただければ幸いです。
- ◎特別支援部会は、特別支援学校・学級からの参加者が主な対象となりますが、その他の学校園の方も、参加登録いただけます。
- ◎教育後援会会長会は、教育後援会会長・役員の方が主な対象となりますが、いずれ役員になられるであろう現役PTA役員の方等どなたでも参加登録いただけます。
- ◎会場の都合上、収容できない人数の登録があった分科会は、人数制限をさせていただきます。あらかじめご了承ください。

## 5. 情報交換会（18：10～20：00）

今年も情報交換会（交流会）を着席にて開催します。＜参加費 8 千円／人＞  
附属他校園の方々と校種ごとに着席し、食事をしながら情報交換していただきます。  
全国の附属学校園のPTA役員・先生方と楽しく情報交換できる貴重な機会です。  
この交流会で、ぜひ有益な情報を得て、貴校園に持ち帰っていただければ幸いです。

第2日目 <10月1日(土)> (予定)

	8:00	8:30	9:30	10:45	11:00	12:15	12:45
	地区会長会 (一部)	受付	<b>本講演1</b> <b>菊池 桃子 氏</b> <small>(女優、戸板女子短期大学 客員教授)</small> <b>75分</b>	休憩	<b>本講演2</b> <b>原 晋 氏</b> <small>(青山学院大学 陸上競技部監督)</small> <b>75分</b>	閉会 行事	<b>30分</b>
<パネル展示> 絵画コンクール入賞作品・特支記念品展示							

< 第2日目 受付 > (8:30~9:30)

プログラム開始後も、随時受付いたしますが、なるべく9:30までにご参集ください。  
 ＊スーツケース等のお手荷物は、ハイアットのクローク（地下1階など）にお預けいただけます。

6. 本講演1 (9:30~10:45)

演題：「夢をつむぐ子育て と ソーシャルインクルージョン  
 ～ 未来を拓く子どもたちのために、今、私たちがすべきこと ～」

講師： 菊池 桃子 氏 (女優、戸板女子短期大学客員教授)

講師の詳細は、各学校園宛てに6月30日に発送した  
 「二次案内」に記載しています。

7. 本講演2 (11:00~12:15)

演題: 「子どもをやる気にさせる、成長させる、成功への方程式」

講師: 原晋氏 (青山学院大学陸上競技部監督)

講師の詳細は、各学校園宛てに6月30日に発送した  
「二次案内」に記載しています。

8. 閉会行事 (12:15~12:45)

< 会場 > ハイアットリージェンシー東京

